

国民民主党・県政クラブ県議団

〒810-0044 福岡市中央区六本松3-11-33 エステートビル102

Tel 092 (406) 9390

Fax 092 (406) 9391

E-mail info@haranaka.jp

URL http://haranaka.jp/

2019 統一自治体選挙が施行されました。



上：原中まさし県議3選果たす
下：小川洋知事3選を果たす

本年は、4年に一度となる統一自治体選挙の年でした。前半戦となる県知事選挙、県議会議員選挙、福岡市議会選挙は4月7日に施行され、即日、投開票の結果、新しい県知事、県議、市議が誕生しました。

福岡県知事選挙は、現職の小川 洋氏が大差で3選を果たしました。そして、福岡市議会議員選挙は、中央区の7議席をはじめ、市内7選挙区全てで議席が確定しました。

私は県議会議員3期目の当選を果たすことが出来ました。選挙戦で皆様にお示ししました公約、政策の実現に向け、これから4年間の活動をより躍進させて参る決意です。

引き続きのご指導、ご支援をお願い申し上げます。

2019年4月

福岡県議会議員 原中 誠志

【福岡県議会議員選挙：福岡市中央区】(中央区県議選投票率 39.06%)

原中 まさし 12,367票 当選

- ・自民党公認候補 19,071票 当選
- ・自民党無所属候補 14,080票 当選
- ・保守系無所属候補 8,750票 落選

さて、全国的に注目を浴びた今回の福岡県知事選挙でしたが、「保守分裂」、「争点なき権力闘争」など、有権者には判りづらい選挙となり、県民・有権者不在の選挙でした。

結果としては、県民・有権者の皆さんは知事選の背後にある政治的意図を読み取り、小川知事に圧倒的な得票数を与え、3選を選んだのです。

【福岡県知事選挙】

小川 洋 1,293,648票 当選 (中央区県知事選投票率 42.64%)

- ・自民党推薦候補 345,085票
- ・共産党推薦候補 119,871票

後半戦は、首長、一般市議、町村議会議員選挙が実施されました

統一選後半戦となる首長、一般市議、町村議会議員選挙は4月21日に投開票されました。

首長選挙では、直方市、田川市、春日市、志免町、新宮町、芦屋町、広川町、糸田町、川崎町、吉富町で、それぞれ市長・町長選挙が施行され、新しい首長が誕生しました。また、各市町村議会議員選挙も実施され、新しい議会議員が選出されました。任期は基本的に4年間となっていますが、首長の辞任、議会解散などにより、場合によっては任期を待たずに選挙が行われることもあります。

冒頭にも書きましたが、統一自治体選挙は4年に一度実施され、身近な自治体の首長、議会議員を選ぶ大変重要な選挙です。しかしながら、今回の選挙でも低投票率が指摘されています。本年7月には参議院議員通常選挙が施行されますが、投票率向上に向け、あらゆる機関、団体、自治体、教育関係等の取り組みが必要となってきます。皆様の引き続きのご尽力をお願い致します。